

## 2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博) テーマ事業「いのちを知る」への協賛について

ニチコン株式会社（本社：京都市中京区、以下「ニチコン」 代表取締役会長：武田 一平）は、2025年日本国際博覧会（以下、「大阪・関西万博」）のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現する上で重要な取り組みである、「シグネチャーパビリオン」の中で、生物学者である福岡伸一テーマ事業プロデューサーが担当する「いのちを知る」に、ブロンズクラスのパートナーとして協賛することを決定しました。

### 協賛メッセージ

ニチコンは、「価値ある製品を創造し、明るい未来社会づくりに貢献します。」を経営理念に掲げ、より良い地球環境の実現を目指しています。

このたび、福岡プロデューサーが掲げる「動的平衡をキーワードに、よりよい社会と地球の未来に向けて、いのちを捉えなおすためのフィロソフィーを手渡したい」との思いに賛同し、「いのち動的平衡館」（テーマ「いのちを知る」）に協賛することを決定しました。

今後、福岡プロデューサーや他の協賛パートナーと共創しながら、「シグネチャーパビリオン」の実現に協力してまいります。

### 参考情報：「シグネチャーパビリオン」とは

テーマ事業は大阪・関西万博を象徴・代表する事業であり、8名の専門家がつくるパビリオンは、テーマをそれぞれの哲学から語り深める「署名作品」でもあることから、「シグネチャーパビリオン」と名付けました。8名のテーマ事業プロデューサーが大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を、それぞれ固有の観点から解釈、展開し、未来に生きる人々に繋ぎ渡すパビリオンを建設します。

### 協賛するパビリオン名、テーマ、テーマ事業プロデューサー名

いのち動的平衡館

「いのちを知る」 福岡 伸一（生物学者、青山学院大学教授）

### ニチコン株式会社について

ニチコン株式会社 概要

所在地：京都市中京区烏丸通御池上る

代表者：代表取締役会長 武田 一平

設立年月日：1950年8月1日

資本金：14,286百万円（2023年3月31日現在）

従業員数：5,408名（2023年3月31日現在 連結）

事業内容：アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、小形リチウムイオン二次電池、正特性サーミスタ、家庭用蓄電システム、V2Hシステム、EV・PHV用急速充電器、公共・産業用蓄電システム、スイッチング電源、機能モジュール、医療用加速器電源、学術研究用加速器電源、瞬低・停電補償装置など

売上高：184,725百万円（2023年3月期 連結）

以上

本件に関するお問い合わせ：広報・IR室 TEL:075-241-5338（直）